

学校教育目標	自ら考え学び合い、心豊かにたくましく生きる児童の育成	〔ミッション〕(使命) ・知・徳・体にわたる「生きる力」を児童に育む
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">キーワード</div> 自己決定、動く	〔ビジョン〕(将来の学校像) ・児童にとって「この学校で学んでよかったと思える学校」 ・保護者にとって「この学校なら安心だと思える学校」 ・教職員にとって「この学校に勤務してよかったと思える学校」 ・地域にとって「この学校は地域の宝だと思える学校」

経営目標に向かうストーリー(現状、課題等)	児童は、純朴で素直である。学習面では、語彙力や話す・聞く力の不足をもとに、根気強さや理解力・思考力などに課題が多く、個別に支援が必要な児童が多い。生活面では、言葉遣い、ルール遵守ができにくい児童や自己肯定感が低い児童が多い。また、コミュニケーション力も弱く、それが原因でトラブルになることが多い。互いの良さに気づき伸ばし合うこと、自己決定を促すことでこれらの課題を解決すべく取り組んでいく。
-----------------------	---

評価計画				現 状 値	目 標 値	第 2 回 中 間	第 3 回 最 終	達 成 度	評 価
中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価指標						
①主体的・対話的な深い学びの創造を図る。	○児童の学習満足度を向上させる。	・児童が主体的に学習しようとする活動の流れを工夫し、児童が「楽しい」「分かる」と感じる授業を行う。	・児童アンケートにおける「授業が楽しい、分かる」の肯定的評価		80%以上				
	○基礎学力を定着させる。	・本時のねらいを明確に授業を進め、個に応じた指導を行うとともに、常に授業改善を行う。	・国語・算数の各単元末テストの期待得点(80点)への到達率		75%以上				
②絆をつくる自己有用感の育成を図る。	○児童の自己肯定感や自己有用感を高める。	・各学級で「友だちのよいところ見つけ」に取り組んだり、教職員が児童への評価を積極的に行ったりする。	・児童アンケートにおける「自己肯定感」「自己有用感」の肯定的評価		80%以上				
	○道徳的な心情・態度を育成する。	・全校で「挨拶・掃除・靴そろえ・時間を守る」に取り組む。	・「挨拶・掃除・靴そろえ・時間」の定着率		80%以上				
③たくましい体力の育成を図る。	○運動能力・基礎的な体力と運動意欲を向上させる。	・児童が「運動をするのが楽しい」と感じる行事や遊びを推奨する。	・児童アンケートにおける「運動をするのが楽しい」の肯定的評価		80%以上				
	○学校を楽しみに休まず登校する児童を増やす。	・学期ごとに皆勤賞を設け登校意欲を高める。	・学期内における全出席児童の割合		60%以上				
④学校・家庭・地域が一体となって児童を育てる環境の醸成を図る。	○学校の教育活動に対する保護者の理解や満足度を高める。	・保護者や地域に積極的に情報を発信し、収集した情報や意見を学校経営改善に生かす。	・保護者アンケートにおける「本校の教育活動に満足している」の肯定的評価		90%以上				
	○地域に愛着を持てる児童を増やす。	・各学年でふるさと学習を進め、地域支援ボランティアを活用する。	・児童アンケートにおける「宮内が好き」の肯定的評価		80%以上				



結果と課題の分析・改善方法等（中間）			
①	②	③	④
全体			



結果と課題の分析・改善方法等（最終）			
①	②	③	④
全体			



学校関係者評価を受けての次年度の方針・方策			
①	②	③	④
全体			